

講座終了後は、「講座付き保育」「つどいの広場」「一時保育派遣」事業を有償で担い、互いに学びあう機会に参加できます。活動は、子ども情報研究センター個人正会員登録（活動保険を含む）が必要です。興味はあるが日程の都合がつかない場合、お問い合わせください。

保育部ももぐみには、さまざまな立場の人と保育を体験しながら話しあえる、そんなワクワクがあります。あなたも子どもに出会い、一緒に過ごしてみるところから、『学びあうことが楽しくなる』を、ぜひ一緒に！

ももぐみ通信創刊号より抜粋

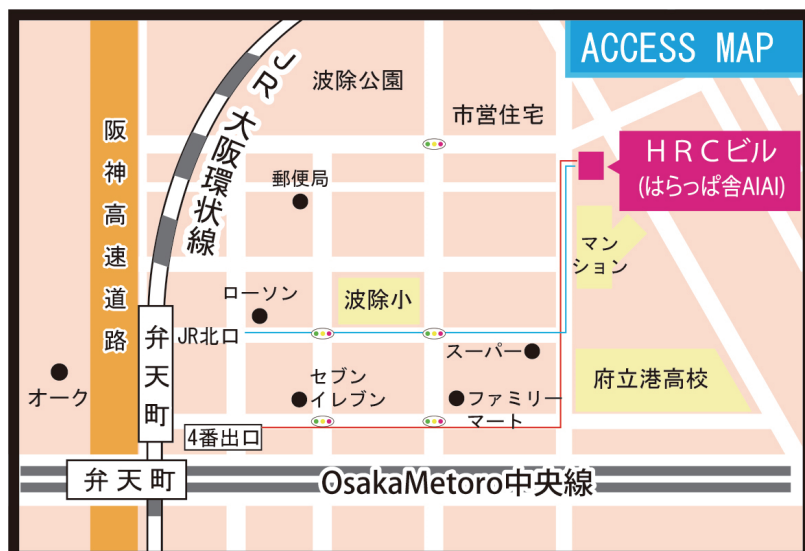
子ども情報研究センターは、乳幼児発達研究所とあって、「保育」の問題が出発点でした。「障害」児も、貧しい家庭に生まれた子も、被差別部落に生まれた子も、異文化の子も、女の子も男の子も、大きい子も小さい子も、どの子も一人ひとりが尊重され、すこやかに生き育つ環境をつくりたいと願ってきました。赤ちゃんのときから、一個の人格として尊重されることが大切だと考えてきました。けれども、競争主義、自己責任論が強調される政策の中で追い詰められていくおとなの姿があり、乳幼児はそのしわ寄せを大きく被ることになってしまうのです。乳幼児期の子どもときちんと向き合うことは、子どもの人権を考える原点だと感じます。

『担い手の声』 みんなと出会える私でいたい～私の大切にしたいこと

- ・子どもと過ごすその時間を『私が楽しむ』ことを大切にしています。安心してみつめてくれる。「あそぼ」と誘ってくれる。そんな出会いを大切に感じています。
- ・「子育ての経験はありません」。でも、相手の立場になって想像し、考え、かわりあえるかどうか、大切なのはそれ！の私です。
- ・正直、はじめはなんとなく入りました。でも、ももぐみで皆さんと保育するのは楽しいです。子どもたちにもおとなにも、優しい保育、広げていきたいなって思います。
- ・講座付き保育に惹かれて参加しました。個性的なおとなが子どもの個性をサポートしながら、一緒にいる時間を楽しむ保育が大好きだからです。
- ・私は子どもを預けられない人でした。預ける不安、なぜかの罪悪感、かわいそうと思う気持ち…。ありのままの子どもとおとなを受け入れてくれる保育に、今は関わりたい気持ちです。

HRCビル（子ども情報研究センター）への行き方

住所：大阪市港区波除 4-1-37 TEL：06-4708-7087



- ・JR環状線「弁天町」駅北口より600m（徒歩8分）
（エレベーターご利用の場合は「弁天町」駅南口から）
- ・地下鉄中央線「弁天町」駅4番出口より700m（徒歩10分）
- ・休日は、ビル入り口の自動扉が開きません。案内掲示にしたがい、通用口あるいはスロープからお入りください。